

「介護相談窓口 通信」 2021年7月号

※豆知識(入院中に必要なことについて)※

ケガや病気などで入院された場合、退院後の生活について大きな不安が生じます。特に高齢になられると、歩けなくなったり介護が必要になったりする場合があります。

以前の元気な状態で退院できれば良いのですが、そうとは限りません。

どんな場合でも、退院後に速やかに介護保険が利用できるように、入院中に「要介護認定」を申請し、介護認定を受けてください。要介護認定は申請から認定まで1か月程度必要ですので、早めの申請が必要です。

また、入院中はMSW(メディカルソーシャルワーカー)が退院に向けた相談支援を担当します。そのMSWと頻繁に連絡を取り、状況を確認し退院後の生活について具体的な相談をしてください。

施設入所などが希望の場合は、MSWが病院の提携施設などを紹介してくれる事もあります。

最近では、入院期間も短くなっており、早急な対応が求められることが多いですので注意が必要です。

介護相談窓口では、このような急な場合の相談にも応じております。是非、ご利用ください。

【介護アドバイザー 湯浅美佐子】

大阪市立大学、大阪教育大学、和歌山大学、積水ハウス株式会社が共同で
「介護相談窓口」開設！

場 所:大阪市立大学杉本キャンパス 1号館1階
女性研究者支援室(研究支援課分室)
(大阪市住吉区杉本3-3-138)

利用対象:連携機関の研究者、大学院生等

メール:f-soudan@ado.osaka-cu.ac.jp

電 話:06-6605-3455

相談窓口HP:<http://www.wlb.osaka-cu.ac.jp/effort/assistance-service/>

※個別の相談には予約が必要です。まずはお電話またはメールにて
お問合せ・ご予約ください。相談は面談やお電話、メールで対応します。
(Zoomによるオンライン相談も可能です。)

介護相談室利用可能日

時間:各日10:00~16:00

2021年
7月9日(金)、16日(金)
8月19日(木)、26日(木)